



神田知事(右端)に要望書を手渡す渡会団長ら

「新しい福祉」推進せよ 知事に重点要望書を提出

知団
愛議
県

公明党愛知県議団(渡会克明団長)は8月26日、神田真秋知事に2010年度の重点事業の執行および9月補正予算編成に関する11項目の要望書を手渡し、生活者の目線に立った施策の展開を求めた。

要望書では、厳しい

経済情勢の影響によまへ、適切な財政運営り、県税収入が大幅にと行財政改革の推進を減少した財政状況を踏強調。その上で、従来

の社会保障の考え方は対応しきれない児童虐待、うつ病など現代的な課題に対応できる公明党提唱の「新しい福祉」の概念を盛り込んだ施策の推進を強く訴えた。

これに対し、神田知事は要望について「真摯に検討させていただくと述べ、9月補正予算で対応できるものについては速やかに実行していく考えを示した。